

気候変動の影響への適応に向けた 将来展望

資料編（最終報告書）

平成 31 年 3 月
農林水産省

目 次

1. はじめに.....	1
2. 影響評価の概要.....	2
2.1 農業.....	5
2.1.1 水稲.....	5
2.1.2 果樹.....	16
2.1.3 野菜.....	33
2.1.4 麦・大豆・飼料作物等.....	36
2.1.5 工芸作物.....	68
2.1.6 畜産.....	75
2.2 農業生産基盤.....	81
2.3 森林・林業.....	89
2.3.1 人工林.....	89
2.3.2 天然林.....	93
2.3.3 鳥獣害.....	95
2.4 水産業.....	98
2.4.1 水産業（増養殖類）.....	98
2.4.2 水産業（回遊性魚介類）.....	101
3. 影響評価結果.....	107
3.1 気候.....	107
3.1.1 気温.....	107
3.1.2 降水量.....	108
3.2 農業.....	109
3.2.1 水稲.....	109
3.2.2 果樹.....	112
3.2.3 野菜.....	117
3.2.4 工芸作物.....	121
3.2.5 畜産.....	123
3.3 森林・林業.....	125
3.3.1 人工林.....	125
4. 気候変動の影響及び適応策の実施状況に関するアンケート.....	127
4.1 農林水産省気候変動適応計画の認知度.....	128
4.2 自治体の適応計画の取り組み状況.....	130

4.3 気候変動による影響について.....	132
4.4 気候変動による影響に対する取り組み状況.....	141
4.5 将来展望で対象とすることを望む時期について.....	145

1. はじめに

本報告書では、将来展望 本編（最終報告書）において評価を実施する際に参照した論文の情報をまとめました（§2.）。

また、将来展望 本編（最終報告書）において、新規影響評価を行った品目・項目に関するマップについては、基本的に 1981-2000 年の結果と 2046-2055 年（RCP8.5）のみを掲載しました。本報告書ではその他の期間および RCP についてのマップを掲載しました（§3.）。

さらに地域内の気候変動の影響及び適応策の実施状況等に関して、47 都道府県を対象にアンケートを実施しました。本報告書ではアンケートの結果を掲載しました（§4.）。